体言

自立語の中で、活用がなく、**主語になる**ことができるものを**体言**という。品詞では、名詞が体言に当たる。

●**名詞**…物事の名前を表す。物事を指し示す。

名詞は、次のように分類される。

普通名詞	ある種類に属する人や物事などを広く表す。 （例）山・花・学校
固有名詞	人名・地名など特定のものを表す。 （例）夏目漱石・東京・万葉集
代名詞	人や物事、場所、方向などを指し示す。 （例）人称代名詞…私・あなた・彼・誰 指示代名詞…これ・そこ・あちら・どれ
数詞	数量や順序を表す。 （例）一人・二個・いくつ・何本
形式名詞	本来の意味が薄れ、常に連体修飾語とともに使われる。 （例）勉強すること　暑いとき　雨のため

名詞の用法

名詞は、主語のほか、述語・修飾語・接続語・独立語になる。

（例）中学生が遊んでいる。（主）　彼は中学生だ。（述）　中学生の教科書。（修飾）

確認テスト

(1) 次の①～⑧の名詞の種類を、それぞれ**ア**～**エ**から選びなさい。

①北海道　②動物　③何匹
④こちら　⑤五回　⑥本
⑦源頼朝　⑧あなた

ア 普通名詞　**イ** 固有名詞　**ウ** 代名詞　**エ** 数詞

(2) 次の中から、――線部が形式名詞であるものを選びなさい。

ア 彼のことを知っていますか。
イ リンゴはいくつ必要ですか。
ウ 駅はどちらにありますか。
エ 私が読んだのはそれです。

(3) 次の中から、――線部が名詞であるものを三つ選びなさい。

ア 雨だと思ったが晴れた。
イ 今日の天気は晴れだ。
ウ とても難しい話だ。
エ 学校で友達と話した。
オ 象は鼻が長い。
カ これくらいの長さだ。

(4) 例に従って、次の文に含(ふく)まれる名詞を、全て□で囲みなさい。

(例) 彼は中学生だ。

この学校の校庭には、有名な木が立っている。

(5) 次の各文の――線部の文節の働きを、それぞれ**ア**～**オ**から選びなさい。

①夏休みがもうすぐ始まる。
②夏休みなので、遊びに行こう。
③夏休み、これは大切な時間です。
④これが夏休みの宿題です。
⑤来週の月曜日は夏休みです。

ア 主語　**イ** 述語　**ウ** 修飾語
エ 接続語　**オ** 独立語